

▽発信元・お問い合わせ先はこちら
「人材ビジネスの発展を通じてヒトの成長を追求する」
株式会社ヒューマンビジネス・コンサルティング
TEL : 03-6909-8644/0120-973-644
E mail:info@hb-consulting.jp

厚生年金:非正規適用、拡大に意欲 菅首相「全力挙げる」

菅直人首相は5日、首相官邸で開かれた社会保障改革に関する集中検討会議で、パートや派遣社員など非正規雇用労働者の厚生年金適用拡大に関し、「私なりに全力を挙げてやってみたい」と述べ、実現を目指す意向を示した。非正規労働者の多くは国民年金に加入するが、十分な保険料が払えず将来、低年金や無年金となる恐れがあり、その対策が今回の社会保障改革の焦点の一つ。ただ、保険料による負担増を嫌う企業側の反対が予想され、4月にまとめる改革案に盛り込まれるかどうかは微妙だ。

厚生年金の加入要件は正社員の労働時間の4分の3以上で、大半の非正規労働者は国民年金の対象になる。だが、国民年金は月々の保険料(現行1万5100円)を40年間払い続けた満額でも受給額は月額6万6000円程度。保険料を納めない人も多い。総務省の労働力調査によると、10年(平均)の非正規労働者は1755万人と全雇用者(5111万人)の34.3%に達する。

厚生年金保険料は本人と事業主が折半する。非正規労働者が加入すれば企業側の負担が増加するため、パート労働者の多い流通業界などを中心に企業側には反対意見が強い。

会議では連合の古賀伸明会長も「議論を深めないといけない課題だ」と首相を支持した。与謝野馨経済財政担当相も記者会見で「(生活保護受給者が増えるなど)将来の社会的コストも考えて判断しないといけない」と述べた。

平成 23 年 3 月 6 日 毎日新聞